

令和7年度 第2回学校運営協議会議事録

日時：令和8年1月21日(水)

場所：会議室

○出席者（7名中4名出席）

A委員（地域・公民館代表） B委員（医療関係者） C委員（就労支援施設代表）

D委員（PTA代表） ※3名は所用のため欠席

○学校見学 10:00～10:30

○会議 10:30～11:30

ホームページ掲載時には、お名前
を削除いたします。

1 開会

（自己紹介）

2 校長挨拶

本日はご多忙のところ、寒くて足元も悪い中、学校運営協議会委員の皆さまにはご来校いただきまして誠にありがとうございます。

先週1月13日から冬休み明けの授業が始まっています。来週には高等部の入学者選考が予定されているので、受験者それから職員についても、感染症等には特に気をつけながら授業を進めています。これからの時期はまだまだ寒さが続くので、子どもたちの健康や安全等には十分気をつけながら年度のまとめの学習に取り組んでいきたいと考えています。

第1回の学校運営協議会を5月9日に開催しており、本校の学校経営計画や今年度の重点事項など、私の方からご説明いたしました。それ以降、学校全体の行事としては、10月25日に行われた学校祭には、保護者のみなさんや学園の職員をはじめとして委員の皆さま、地域の方々ともに多数ご来場いただきました。子どもたちの発表にたくさんの応援や励ましの声をいただきました。地域の行事としては、昨年度に引き続き松園芸術文化祭に、本校の高等部の生徒2名が司会として参加させていただきました。その他の学部の行事等につきましても昨年度以上に地域で活動する機会を多く持てたと感じています。

本日の会議では、今年度の本校の取り組みについて、各担当から説明および報告をさせていただきます。皆さまからのご指導やご助言をいただき、次年度の学校経営にさらに生かしていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【議長の選出】

議長：A委員（学校運営協議会委員長）

3 学校経営計画および学校評価報告 資料の通り

4 学校評価アンケート結果 資料の通り

5 本校の教育活動について 資料の通り

- (1) 各学部（小学部、中学部、高等部）
- (2) 各分掌（総務部、教務部、生徒指導部、進路指導部）
- (3) 新聞記事

6 各委員からのご意見、ご提言

【B委員】

さきほど、授業の見学をして、中にはマンツーマンで学習している子もいました。病院でも先生と学習する時間がありますが、落ち着かず長い時間の学習が難しいときもあります。

陶芸もやられていましたが、病院でも作業療法で取り組むことがあります。予算の都合で思うようにできないときもありますが、いい活動だと感じています。

児童生徒の呼び方についてですが、病院でも、「虐待委員会」があり、その中で付き合いが長くなったり、親しくなると「ちゃん」づけになったりすることに対して、虐待につながるので気をつけるようにしています。

【C委員】

先ほどお話があったように、福祉関係のところでも虐待につながらないように、利用者さんを「さん付け」で呼ぶように気をつけています。

今年、福祉で就労選択支援という制度が10月から始まっていますので、学校でも今年はいろいろ大変ではなかったかと思います。

（質問）

年度の後半に急に転入する子がいるということで、とても大変ではないかと思いますがいかがですか。

（青松支援）

在籍していた学校で友達と過ごし卒業することができればと考えますが、様々な事情から遅い時期に転入する児童生徒もいます。

【D委員】

現在、中学3年生の息子が在籍している状況で携わらせていただきました。また、県政要望の際には、他の支援学校のPTAの方々などとも携わらせていただきました。

本校では病弱ではない子どもが増えていて、私も十数年教員として働いているなかで、ニーズは増えていると感じています。支援学校では愛着であったり、いろいろなことがあるなかで先生方がしっかりと生徒に寄り添いながら、長期的な視野の中で支援してくださっていることに、感謝しています。最終的なウェルビーイングが達成されて、幸せが感じられればと切実に願っています。

【A委員】

私は北松園児童老人福祉センターというところにおりますので、関係機関の方々に比べて、なかなか学校の皆さんのお役に立つことが難しいところもあります。何かできないかと考え、児童老人福祉センターの役割について私なりに思ったのが、児童生徒と地域との橋渡しがしやすい場所であり、その橋渡しが仕事なのだということです。そこで今年度、北松園小学校で1件、北松園中学校で1件、地域と児童がつながるようなものを企画して実施することができましたが、それでもなかなか先生方のお役に立てられていないと感じます。しかも、先ほどの博物館の話ではありませんが、近くても意外と遠いという感じでございます。来年度はぜひ、先生方や保護者の方の負担にならない形で、一つご提案させていただければと思います。

本当に先生方はプロフェッショナルの皆さまですが、心に余裕がなくなってくることもあります。ぜひ先生方にはリフレッシュしていただいて、より広い視野で、生徒たちを見守っていただきたいと思います。ぜひ働き方も検討していただければと思います。よろしくお願いたします。

7 承認

拍手で承認

[校長から]

本日はご出席いただきまして、ありがとうございます。ただいま議員の皆さまからいただいたお言葉、ご意見、ご感想等については、それぞれのお立場から、私たちでは気づけない部分についてもご意見いただきました。これからの、より良い学校づくりに生かしてまいりたいと思っております。

昨日、私が出席した会議で社会教育施設の今年度の実践について紹介がありました。例えば博物館、美術館、図書館などの施設や、青少年の家などが含まれます。その実践の紹介の中で、博物館の方からは本校との博学連携の取り組みについて大きく取り上げてご紹介いただきました。この事業は継続性があり、子どもたちにとっても非常に良いものとなっています。あのような形でご紹介いただけたことは大変ありがたいと感じました。

昨日の課題が「体験活動の充実」というテーマでお話がありましたが、そういった意味では非常に恵まれた環境にあると感じています。さらなる地域との連携についても今後進めていきたいと思っております。委員長からもお話がありましたが、地域とのさらなるつながりという部分でもさらに深めていければよいのではないかと考えております。

この会議ですが、令和5年度から学校運営協議会として設置され、3年が経過するところでございます。今年度、第1回目の会議で本校における給食提供について話題にいたしました。その後、本校PTAとして、県教委に要望を提出しております。まだ具体的にどうなるかは明確ではありませんが、その後、文科省からの発表で大きくニュースで取り上げられ

た通り、来年度から小学校の給食無償化といった取り組みが進められる予定です。おそらく、それに続いて次は中学校へと広がっていくのではないかと考えております。このような全国的な動きも、追い風となるものと考えております。こういった課題については、この会議の場でも皆さんと共有させていただき、より良い方向に進めていきたいと考えております。

本日まで出席いただきました皆さま、そして今回は残念ながら出席いただけなかった3名の方々にも本日の記録を共有しながら進めていきたいと思っております。さらに来年度へつなげていければと考えております。

本日は誠にありがとうございました。

8 閉会